

平成 17 年 5 月 16 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 遠 藤 製 作 所 (JASDAQ・コード番号: 7 8 4 1) 代 表 者 代表取締役社長 小 林 健 治 問 合 せ 先 役 職・氏 名 常 務 取 締 役 牛 坊 芳 明 電 話 番 号 0256-63-6111

中期経営計画について

当社グループは、このたび当期を含む3ヵ年の「中期経営計画」を策定いたしましたので、お知らせいたします。

1.計画の期間

計画期間は、第 56 期(平成 18 年 3 月期)から第 58 期(平成 20 年 3 月期)までの 3 ヵ年であります。

当社グループは平成 16 年 3 月期にゴルフ事業の大幅な売上高減少により多額の損失を計上する結果となりましたが、平成 17 年 3 月期におきましては、ゴルフ事業の国内工程でのコスト削減等が奏効し、かつステンレス事業、自動車等鍛造部品事業が順調に推移したことから予想どおりの収益をあげることができました。このたび、さらなる業績発展に向け中期経営計画(平成 16 年 11 月 15 日公表)の見直しを行い、平成 20 年 3 月期を追加する中期経営計画を策定いたしました。

2. 中期経営計画の基本方針

当社グループを「鍛造技術と塑性加工技術を中核とした金属製品加工業」と位置付け、ゴルフクラブ(ヘッド)、ステンレス製品、自動車等鍛造部品を中心事業とし、運営してまいります。

市場ニーズの多様化、グローバルスタンダードによる国際価格競争の激化等による事業運営に対応する経営改革を実行するとともに、新たな付加価値を提供する新商品創出など高収益グループへの構造転換を図ることを基本方針といたします。

3. 中期経営計画における数値目標

(単位:百万円)

	年度	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	
摘要		3月期(実績)	3月期(予想)	3月期(目標)	3月期(目標)	
売	上高	10,231	11,627	12,904	14,621	
=	ゴ ル フ 事 業	6,656	7,775	8,536	9,098	
	アイアン製品	4,783	5,249	5,093	5,268	
	ウッド製品	1,565	2,185	3,074	3,433	
	そ の 他	307	340	368	396	
7	ステンレス事業	1,543	1,243	1,299	2,186	
É	動車等鍛造部品事業	2,031	2,608	3,068	3,336	
売	上 総 利 益	1,726	2,325	2,916	3,697	
	ゴルフ事業	430	1,040	1,482	1,723	
	アイアン製品	550	870	998	1,034	
	ウッド製品	335	98	160	344	
	そ の 他	215	268	323	344	
7	ステンレス事業	739	675	797	1,292	
É	動車等鍛造部品事業	557	610	636	681	
営	業 利 益	580	1,129	1,641	2,311	

4.ゴルフ事業について

ゴルフクラブ業界におきましては、市場の低迷及び価格のデフレ化傾向は当面続くものと 見込まれますが、当社グループにおいては当社グループのもつ技術を結集駆使することで受 注増となる成算があるものと考えております。

このような状況下において、当社グループではアイアン部門及びウッド部門において次のような施策で計画及び目標をたてることといたしました。

アイアン部門の当期予想とその後の目標

アイアンクラブ市場におきましては、販売セット数が伸び悩み、またセット本数は本来の 10 本セットから 8~6 本セットが主流となる一方、ウェッジ類単品需要が増すなどニーズが変化してきております。

このような状況下、従来から評価をいただいている高性能・高品質に加え、コスト削減の実現により顧客ニーズに適応した価格での鍛造クラブヘッドを提供し、受注の確保はもとより拡大を図ってまいります。

そのために、生産技術力向上や全工程の改善によるリードタイムの短縮、タイ工場(ENDO THAI CO.,LTD.)との連携による効率化及び物流コストの見直し等を重点的に行い、コストの低減に挑戦し続け利益体質の確立を目指します。

以上によるアイアン事業における各期の数値は、次のとおりとなります。

(単位:数量:千個、金額:百万円)

								(+14	・奴里・I	三、日、日のこ	<u> </u>
		_	年度	17,	/3 期	18/	3 期	19/3	3 期	20/	3 期
摘要		(実績)		€績)	(予想)		(目標)		(目標)		
				数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
売 上		上	ョ	1,950	4,710	2,195	5,165	2,224	5,009	2,408	5,184
	内	国	内	1,072	3,199	1,112	3,218	1,041	2,861	1,125	2,945
	訳	海	外	878	1,510	1,083	1,947	1,183	2,148	1,283	2,239
壳	<u>.</u>	上 総	利益		550		870		998		1,034
売上総利益率(%)				11.5		16.6		19.6		19.6	

(注)数量、売上金額には、特注品及びサンプル品は含んでおりません。

ウッド (メタル)部門の当期予想とその後の目標

ウッドクラブ市場におきましては、市場の成熟化に伴い、価格のデフレ化が急速に進んでいる状況であります。

このような状況下、ウッド製品の受注が主に他社との価格競争において厳しく、現段階において苦戦を強いられております。当社といたしましても、タイ工場への生産シフト等によるコスト削減を徹底追求するため、全工程の再見直しを行い価格競争に反映させ受注回復を図ってまいります。また同時に、海外の取引先開拓、新素材の製品化等により受注の増加を目指します。

以上によるウッド部門における各期の数値は、次のとおりとなります。

(単位:数量:千個、金額:百万円)

								_ `	~~ <u> </u>	III	
年度			17/3	3期	18/3 期		19/3 期		20/3 期		
摘要			(実績)		(予想)		(目標)		(目標)		
				数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
壳	5	上	高	122	1,527	214	2,149	341	3,038	376	3,397
	内	国	内	122	1,527	214	2,149	271	2,457	296	2,733
	訳	海	外	-	-	-	-	70	581	80	664
売 上 総 利 益				335		98		160		344	
売上総利益率(%)				21.4		4.5		5.2		10.0	

(注)数量、売上金額には、特注品及びサンプル品は含んでおりません。

5.ステンレス事業について

ステンレス事業におきましては、ステンレス製ワイヤー製品の受注減少要因により徐々に 縮小し、主にステンレス製極薄管(メタルスリーブ)の生産となります。

この体制により生産効率をより一層高めてコスト低減を図る一方、国内はもとより欧米企業を含む新規取引先の開拓及び新用途開発により、さらなる利益体質の強化を目指します。 以上によるステンレス事業における各期の数値は、次のとおりとなります。

(単位:百万円)

年歷		年度	17/3 期	18/3期	19/3 期	20/3 期	
摘要				(実績)	(予想)	(目標)	(目標)
売 上		上	高	1,543	1,243	1,299	2,186
	内	国	内	984	745	521	1,108
	訳	海	外	558	498	778	1,078
큣	<u></u>	- 総	利 益	739	675	797	1,292
売上総利益率(%)				47.9	54.3	61.4	59.1

6.自動車等鍛造部品事業について

自動車等鍛造部品事業におきましては、生産をタイ工場 (ENDO FORGING (THAILAND) CO., LTD.)において行っております。タイ国内の市場拡大及び自動車生産の世界拠点として、日本の自動車メーカーの好調が見込まれ、今後ますます受注が増加すると予想されることから、製品供給力の拡大を図りながら、さらなる利益体質の強化を目指します。

以上による自動車等鍛造部品事業における各期の数値は、次のとおりとなります。

(単位:百万円)

							(1 12 + 17 7 13 7
年度		17/3 期	18/3 期	19/3 期	20/3 期		
摘要			(実績)	(予想) (目標)		(目標)	
売		上	高	2,031	2,608	3,068	3,336
ļ	内	国	内	-	-	-	-
	訳	海	外	2,031	2,608	3,068	3,336
壳	ē 上	上 総	利 益	557	610	636	681
売上総利益率(%)				27.4	23.4	20.7	20.4

以 上

【当中期経営計画に関する注意事項】

この中期経営計画は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は今後さまざまな要因によって記載の業績数値と異なる場合がありますことをあらかじめご承知おきください。